

## 高2生 英語

科目・レベル	カリキュラム・テキスト・ポイント	レベルチェック
英語 7レベル設定 ① α ② α1 ③ α1α2 ④ α2 ⑤ α3 ⑥ α3α4 ⑦ α4	<p>◆【読解・リスニング・作文・文法】総合演習(全8日間)</p> <p>◆主要英文法(不定詞・分詞・動名詞・分詞構文・関係詞・仮定法・比較表現)について標準的な知識のある方を対象に演習授業【授業内で演習、その場で解説】を行います。</p> <p>◆授業時に使用する演習プリントは、GSL(音声教材)に対応しています。</p> <p>◆2日目～4日目、6日目～8日目に扱う宿題テキストは、全クラス共通、授業時に配付します。</p> <p>*③α1α2:α1レベルとα2レベルの合同クラスです。</p> <p>*⑥α3α4:α3レベルとα4レベルの合同クラスです。</p>	<p>42点以上→α 38点以上→α1 34点以上→α2 30点以上→α3 26点以上→α4</p> <p>*一般生の方、内部生で追加受講される方は、巻末のレベルチェックで適正レベルを確認してください。</p>
<p><b>【特別講座】新入生のための基礎英文法講座『EGGS』(全4日間)</b></p> <p>◆内部生(通常授業英語受講者)の方は受講の必要はありません。英文法に不安を感じている方を対象に英文法の土台を速習する演習講座です。レベルチェックを行い、50点満点中30点未満の場合、基礎英文法講座『EGGS』レベルチェックを行ってください。</p> <p>◆テキストは授業時に配付します。</p> <p>◆授業時に使用する演習プリントは、GSL(音声教材)に対応しています。</p> <p>1. 文とその変形    2. 文の要素と品詞    3. 文が複雑になる仕組み①    4. 文が複雑になる仕組み②</p>		

## 高2生 数学

科目・レベル	カリキュラム・テキスト・ポイント	レベルチェック
数学ⅠAⅡB <L系> ・ⅠAⅡB演習① (前半4日間) ・ⅠAⅡB演習② (後半4日間) 6レベル設定 ① L    ② LL1 ③ L1    ④ L2 ⑤ L2L3    ⑥ L3	<p>◆ⅠAⅡB演習①(前半4日間) 1日目:数列    2日目:確率    3日目:三角比と幾何    4日目:ベクトル</p> <p>◆ⅠAⅡB演習②(後半4日間) 1日目・2日目:関数    3日目:微分法    4日目:積分法</p> <p>◆数学ⅠAⅡBの全範囲が既習であることを前提に演習授業を行います。この、8日間で数学ⅠAⅡBの主な単元を一通り網羅します。</p> <p>◆テキストは全クラス共通、授業時に配付します。</p> <p>◆ⅠAⅡB演習①、②いずれか一方(4日間)のみの受講もできます。</p> <p>*LL1:LレベルとL1レベルの合同クラスです。</p> <p>*L2L3:L2レベルとL3レベルの合同クラスです。</p>	<p>90点以上→L 60点以上→L1 40点以上→L2 20点以上→L3</p> <p>*一般生の方、内部生で追加受講される方は、巻末のレベルチェックで適正レベルを確認してください。</p>
数学Ⅲ <S系> 6レベル設定 ① S ② SS1 ③ S1 ④ S2 ⑤ S2S3 ⑥ S3	<p>◆三角関数の極限・微分法/指数対数関数の極限・微分法/パラメータ表示曲線の扱い(全8日間)</p> <p>数学Ⅲ「微分法」のうち、関数の積・商・合成関数の微分計算、標準的な分数関数のグラフ図示(曲線<math>y = \frac{x}{x^2 - 1}</math>など)ができることを前提として、三角・指数・対数関数の基本的な極限と微分処理、方程式・不等式への応用、パラメータ表示曲線の扱いを導入・演習します。</p> <p>上記の単元について、初学から始めて入試標準レベルの処理技術を身につけることを目指します。</p> <p>※8日間の受講に際して、前提として上記の知識が必要です。学習していない・運用に不安がある場合は『数学Ⅲ準備講座』を必ず受講してください。</p> <p>◆通常授業で数学[S系]を受講している方は必ず受講してください。</p> <p>◆8日間は順序を崩さずに受講してください。</p> <p>◆テキストは全クラス共通、授業時に配付します。</p>	<p>90点以上→S 60点以上→S1 40点以上→S2 20点以上→S3</p> <p>*一般生の方、内部生で追加受講される方は、巻末のレベルチェックで適正レベルを確認してください。</p>
数学Ⅲ 準備講座 全4日間	<p>夏期講習では、数学Ⅲで学習する基本的な微分計算として「積・商の微分」「合成関数の微分」を用いた微分計算がスムーズに行えること、また、関数の増減・極限や曲線の凹凸などを調べて、分数関数や無理関数のグラフを描けることが、数学Ⅲ本科を受講する前提となります。</p> <p>これらの内容に不安がある方、未習の方を対象として、数学Ⅲ微分法の根幹となる「関数の極限・微分計算・グラフの描き方」を講義・演習する講座です。</p> <p>1日目:関数の極限/微分の定義    2日目:積・商・合成関数の微分/分数関数のグラフ 3日目:曲線の凹凸と漸近線    4日目:方程式・不等式への応用</p> <p>通常授業で数学[S系]を受講していない方で夏期講習から始めたい方を対象としますが、学校の予習や復習にも活用できます。</p> <p>◆通常授業で数学[S系]を受講している方は、原則本講座の受講の必要はありません。</p> <p>◆微分法(数学Ⅱ)が既習であることを前提とします。</p> <p>◆テキストは授業時に配付します。 ◆レベルチェックはありません。</p>	

## 高2生 国語（現代文・古文・漢文）

科目・レベル	カリキュラム・テキスト・ポイント	
現代文  添削あり	◆総合演習（全4日間） ◆現代文という科目について大学受験では何が求められているのか、実際の大学受験問題を通じて実感していただく講座です。国公立型の記述問題、私大・共通テスト型の選択問題の両方をとりあげ、分野も評論、随筆、小説を全て扱います。現代文へのアプローチ法を確立したい方、現状の実力を把握し伸ばしていきたい方はぜひ、受講してください。 ◆テキストは授業時に配付します。 ◆レベルチェックはありません。はじめての方も受講できます。	
古文 ① α ② α 1 *αα1:αとα1の合同クラスです。 テキスト 事前配付	◆文法事項定着への超長文精読演習（全4日間） ◆全クラスとも高1・高2生の合同クラスです。 ◆新規受講の方は、文法が一通り理解・運用でき、古文単語を頻出の100語程度身につけていることが前提です。 ◆文法分野について「調べてわかる」状態から、「完全定着」し、初見の文章内で使いこなせる状態に至ることを目指す徹底学習です。 ◆テキストは事前に配付します。授業は初日開始前に全文予習してあること（全訳）を前提に進めます。	レベルチェック 20点以上→α 15点以上→α 1 14点以下→古文基礎 *一般生の方、内部生で追加受講される方は、巻末のレベルチェックで適正レベルを確認してください。
古文基礎  国語	◆【未習の方・未定着の方対象】（全4日間）：文法学習を中心としつつも、単語学習、背景学習にも触れて、今後どのように学んでいけばよいかを解説していく授業です。ここから始めて2学期（9/1開講）以降、長文で実践的に学ぶ通常授業を受講することで、大学受験問題に対応できる土台を築きあげていきます。 1日目：概論 古文を学ぶとはどういうことか。 2日目：用言 活用表は何のためにどこを覚えるのか。 3日目：助動詞 文法学習の最重要項目識別と訳のカンドコロ 4日目：敬語 SVOですっきり理解 ◆全クラスとも高1・高2生の合同クラスです。 ◆テキストは授業時に配付します。 ◆2学期（9/1開講）から通常授業への入室を検討されている方は、必ず受講してください。 ◆春期講習「古文」と同じ内容です。	
演習古文	◆古文の受験問題演習（全4日間） ◆昨年度の通常授業「古文」受講者を対象に、難関大学（東大・早稲田大など）の受験問題演習をおこなう講座です。昨年度未受講者は「古文」「古文基礎」をご検討ください。 ◆昨年度学んだ単語・文法は定着しているか、未知の文章を読み解く力は定着しているか、受験問題における「作題者の意図」「採点者の想定」を見抜く力は確立されているか、確認したい方の受講をお待ちしています。 ◆テキストは授業時に配付します。	
漢文	◆漢文基礎知識・問題演習の講座（全4日間） ◆そもそも何を学ぶべきなのかというポイントを確認しつつ、後半では共通テスト水準の入試問題になるべく多く触れ、今後の学習も展望します。授業内で実施する単語・句形の知識で共通テストで必要となるレベルは網羅しています。 ◆本講座は夏期講習と冬期講習で同内容で開講します。いずれかの受講をおすすめします。 ◆高1・高2生の合同クラスです。 ◆テキストは授業時に配付します。 ◆レベルチェックはありません。学習状況に応じて受講してください。	

# 高2生 物理・化学・生物

科目・レベル	カリキュラム・テキスト・ポイント
物理α 一夏期開講講座ー 【時間を正確に測る】	<p>◆Gnoble 物理αは「この夏」開講です。(全4日間) これから学ぼうとする方、現状では物足りない方、(既に学び始めたけど)途中で面白くなくなった方が対象です。 この講習で Gnoble 物理を体感してください。受験の枠組みに囚われず、自由な発想で物理の芯に迫るコースです。 授業で扱う題材は、Gnoble でしか出会えないオリジナル問題です。</p> <p>◆【時間を正確に測る】 ガリレイは揺れるシャンデリアを見て、振り子の振る舞いに感銘を受けたそうです。彼がこの自然の姿をどのように理解しようとしたのかをお話しし、ガリレイには突き止められなかったまったく新しい運動を紹介します。この運動は正確に時を刻む時計の設計に関わります。 1日目：ガリレイの理論 2日目：新しい斜面 3日目：調和のとれた振動 4日目：もう一つの時計</p> <p>◆テキストは授業時に配付します。 ◆最終日の授業の後に到達度確認テスト(30分)を行います。</p>
物理ν(ニュー) 【微小振動】	<p>◆じっくりと基礎から応用まで2年間で学ぶコースです。入試問題を題材に、物理学の考え方をマスターしていきます。(全4日間)</p> <p>◆1学期は、力の概念と電場・磁場を紹介しました。夏期講習では、力学の応用的な話題を扱います。</p> <p>◆【微小振動】 均衡のとれた状態に僅かな変化を与えると、もとの均衡した状態のまわりを揺れ動きます。この運動を引き起こす力の性質を調べて、利用する方法を紹介します。 1日目：弾性力 2日目：復元力 3日目：慣性系 4日目：非慣性系</p> <p>◆テキストは授業時に配付します。 ◆最終日の授業の後に到達度確認テスト(30分)を行います。</p>
物理ν(ニュー) 新規受講生対象 (νN)	<p>◆νクラスへの編入を希望される方に向けた講座です。(全4日間)</p> <p>◆1学期に紹介した概念・法則を、問題演習を通して紹介していきます。 1日目：運動量と力① 2日目：運動量と力② 3日目：磁気 4日目：静電気</p> <p>◆本講座を受講後、物理ν【微小振動】もご受講ください。</p> <p>◆テキストは授業時に配付します。</p>
化学【講習本科】 2レベル設定 ① α ② α1	<p>◆化学をもっと楽しもう！(全4日間)</p> <p>◆6月から理論化学の学習をスタートしたところですよ(学習指導要領の“化学”に該当します)。</p> <p>◆今回のテーマは、反応速度、化学平衡、電離平衡と緩衝液です。化学反応の速い遅いの違いをどのように捉えるのか、反応物と生成物の量が変化しないように見える“平衡”とはどういう状態なのかなど、これまで学んできた(化学)基礎をもとに、各テーマの本質=要点をつかんでしましましょう。初学者は難しく感じる方が多い分野ですが、化学反応の結果を皆さんご自身で数値計算していけるようになると、化学はもっと楽しくなります。</p> <p>◆授業の形式は講義を中心としています。そのなかで、化学実験の提示と実演を行うとともに、問題演習も行います。</p> <p>◆テキストは授業時に配付します。 ◆レベルチェックはありません。</p> <p>◆レベルに関するご相談も承っております。事務局までご連絡ください。</p>
化学Basic	<p>◆新入生のための化学入門講座(全4日間)</p> <p>◆内部生(通常授業化学受講者)の方は受講の必要はありません。下記1~4の知識に不安がある方、未習の方を対象として、“化学平衡”以降の分野を学ぶための土台となる知識を速習する講義・演習形式の講座です。</p> <p>◆レベルチェックを行ってください。</p> <p>◆テキストは授業時に配付します。</p> <p>1. 酸と塩基 2. 酸化・還元 3. 電気分解 4. 電池</p> <p>◆本講座の後に、上記【講習本科】もご受講ください。</p>
生物α系 【講習本科】	<p>◆基本から楽しく学び生物を得意科目に！(全4日間)</p> <p>◆高校生物の全分野を一年間で学ぶ、講義形式の授業です。生物の楽しさ、面白さを感じながら、生物学の基本的な知識や教養=知の力を身につけていきます。</p> <p>◆夏期講習のテーマは“動物”です。高校生物では、主に私たちヒトを例にとり、動物の個体レベルでの生命現象を詳しく学習します。動物の体には器官など多くの構造があり、これらを細かく区分して学びます。動物の行動を、刺激の受容、刺激の伝達、それに応じた動作の三つに分割して、それぞれを担う感覚器、神経、効果器の詳細について理解を深めていきます。</p> <p>◆高1・高2生の合同クラスです。 ◆テキストは授業時に配付します。 ◆レベルチェックはありません。</p> <p>◆レベルに関するご相談も承っております。事務局までご連絡ください。</p>
生物Basic	<p>◆新入生のための生物入門講座(全4日間)</p> <p>◆内部生(通常授業生物受講者)の方は受講の必要はありません。下記1~4の知識に不安がある方、未習の方を対象として、“動物”以降の分野を学ぶための土台となる知識を速習する講義形式の講座です。</p> <p>◆レベルチェックを行ってください。</p> <p>◆高1・高2生の合同クラスです。 ◆テキストは授業時に配付します。</p> <p>1. 生体物質と細胞 2. 遺伝 3. 遺伝子 4. 代謝</p> <p>◆本講座の後に、上記【講習本科】もご受講ください。</p>

◆生物α系を高1で受講された方、学校等で生物を学び始めており得点力をもっと高めていきたい方を対象とした、一歩先を行く高2生のための“生物演習”も通常授業にて開講しています。生物演習のご受講を検討されている方は、事務局までご連絡ください。